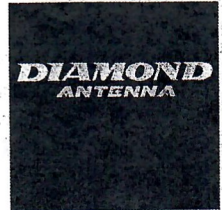


アマチュア無線用
3.5MHz帯コンパクト高能率モービルアンテナ
HF80FX



取扱説明書

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようにこの取扱説明書は大切に保管してください。

このアンテナはアマチュア無線通信用です。指定された周波数以外では送信しないでください。

注意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①ネジ・ビス類は、振動などでゆるむことがあります。お使いになる前に確認し、ゆるんでいるようなら締めなおしてください。
- ②強い衝撃を受けると破損したアンテナが落下して大変危険です。走行のときは、枝などの障害物に充分注意してください。
- ③ディーゼル車などの激しい振動により、アンテナが破損することがあります。できるだけ振動の少ないところを選んでアンテナを取り付けてください。
- ④送信中のアンテナに触ると感電することがあります。停車中に運用するときは、アンテナの近くに人がいないことを確認してください。
- ⑤アンテナを倒したまま走行しないでください。事故の原因になります。
- ⑥車の幅・全長を超えない、人体に触れにくいところに取り付けてください。
- ⑦使用する前にはアンテナの周波数調整を行ってください。未調整のまま使用すると、無線機が故障する原因となります。
- ⑧雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。
- ⑨アンテナを倒したまま駐停車しないでください。事故の原因になります。



異常があればただちに発射を中止

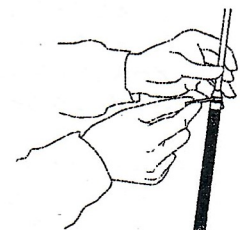
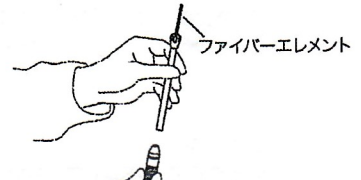
VSWRが高いまま送信し続けるとトランシーバーなどの機器を破損するおそれがあります。ただちに電波の発射をやめ、販売店または弊社までご相談ください。

●特長

- ①軽量・コンパクトでスリムなデザインに仕上げました。短縮型アンテナでありながら、高効率な動作をするように設計されています。
- ②ローディングコイルには2段ディストリビューテッド方式を採用。これにより送信時の発熱を分散させ、耐入力も120W(SSB)のハイパワー仕様です。
- ③アンテナエレメントには、軽くてしなやかなファイバー製テーパーエレメントを採用。障害物などによる破損を防ぎます。
- ④調整はエレメントを調整金具にスライドさせるだけで簡単。エレメントをカットすることなく調整を行なえます。

●組立方法

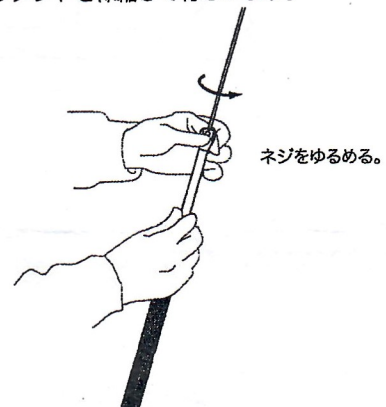
- ①パッケージはローディングコイル、ファイバーエレメントが分割されているのでこれらをつなげます。
- ②ローディングコイル上部にある調整金具先端のネジをゆるめ、ファイバーエレメントの太い方を挿入します。
- ③ファイバーエレメントは約10cmスライドします。最短の状態から5cm伸ばして調整をはじめてください。
- ④希望の周波数に調整されたら、調整金具のネジをしっかりと締め付けます。



エレメントをつないで付属のレンチでしっかりと締めつけます。

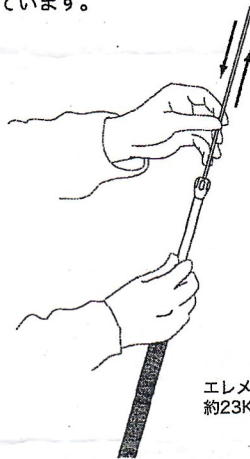
●調整方法

- ①周波数の調整は、調整金具先端に付いているネジをゆるめ、ファイバーエレメントを伸縮して行ないます。



ネジをゆるめる。

②ファイバーエレメントを金具の中に入れる長さにより周波数
変化します。エレメントを伸ばすと共振周波数が下がり、逆に
縮めると共振周波数は上がります。通常の使用状態では、ファ
イバーエレメントを中間（最短から約5cm伸ばす）にしたとき
に、アマチュアバンドの中心付近がSWR最良点となるように
設定しています。



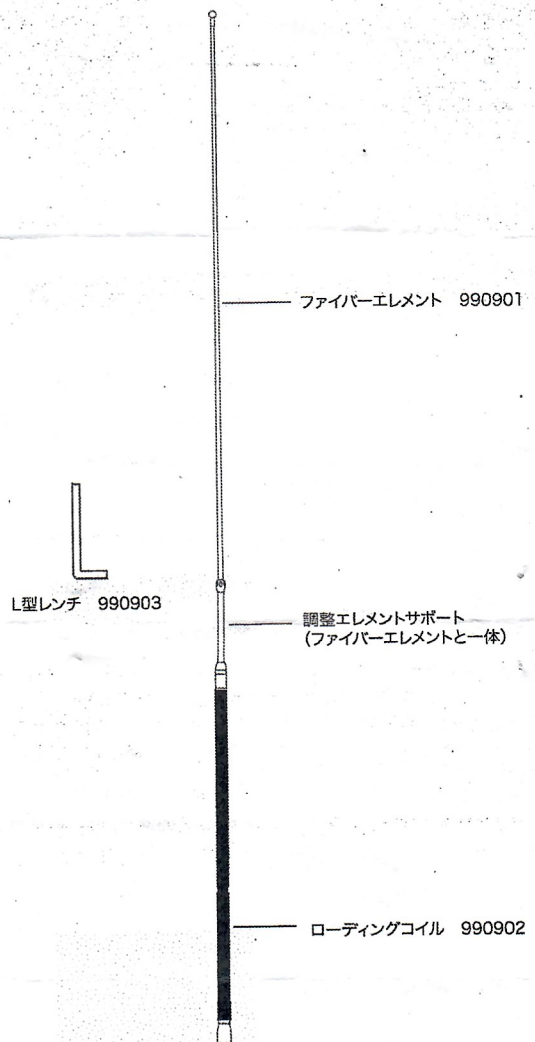
ファイバーエレメントを
スライドさせて希望の周
波数に合わせます。

エレメント長1cmあたり
約23kHz可変できます。

③調整する場合は次のことに注意してください。

- ・送信中はアンテナに手を触れないでください。感電すること
があります。
- ・HFのアンテナは取り付け場所によってSWRがかわりま
す。必ず実際に運用する状態で調整を行なってください。
- ・まわりに障害物や電線がなく、他の車や歩行者の通行の妨げ
にならないところで行なってください。
- ・橋の上や立体駐車場など、車の下に空間があるところでは、対
大地間容量が不足して正しい調整ができないことがあります。
- ・調整は他局の妨害とならないように「少ない電力で短時間」
を心がけてください。
- ・このアンテナは車のボディをアースに利用した接地型アン
テナとして動作します。良好なアースが得られないと効率が
低下するだけでなく、正しく調整できないことがあります。
アースに関しては弊社ホームページを参照ください。
- ・ローディングコイルを覆っているゴムチューブは、はがした
りキズを付けないでください。故障の原因となります。
- ・定期的に汚れをきれいに拭き取ってください。ただしシン
ナーやベンジンなどでは拭かないでください。汚れのひどい
ときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。

●外観図



ファイバーエレメント 990901

L型レンチ 990903

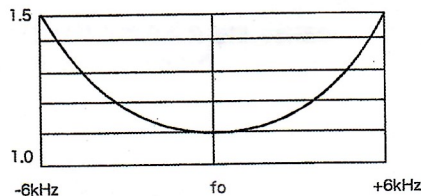
調整エレメントサポート
(ファイバーエレメントと一体)

ローディングコイル 990902

●規 格

周波数:3.5MHz帯
耐入力:120W(SSB)
インピーダンス:50Ω
VSWR:1.5以下
全 長:1.4m
重 量:220g
接 栓:M形
形 式:1/4λベースローディング

●VSWR表



●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線形式には、「垂直型」とご
記入ください。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生
産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありま
したら、販売店にお申し付けください。

■アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更するこ
とがありますのでご了承ください。

2011年6月 第2版発行

1999年9月 初版発行

©1999第一電波工業株式会社